



平成 26 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 宇 部 興 産 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 竹下 道夫
(コード番号 4208 東証第 1 部・福証)
問合せ先 I R 広報部長 徳光 真介
(TEL : 03-5419-6110)

子会社の解散及びそれに伴う特別損失計上のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり当社の連結子会社であるウベボード株式会社（以下「ウベボード社」という）を解散することを決議いたしました。また、これに伴い平成27年3月期において特別損失を計上いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 解散の理由

ウベボード社は 1950 年に「宇部スレート工業株」として設立し、建造物の壁や屋根などに使われる波板製品を主力に事業を営んでまいりました。

1986 年にはサイディングボード（外壁用ボード）事業に進出、翌 1987 年に「ウベボード株」に社名変更し、OA フロアや建装材まで事業を拡大してまいりました。しかしながら 1990 年代中頃から建造物着工の減少や業界での競争激化などにより、販売数量の伸び悩みが続きました。

また、2008 年の「外装材 JIS 改正」に伴い主力製品が JIS の規格から外れたことなどにより、サイディングボード事業を中心に業績が大幅に悪化しました。

厳しい環境が続く中で、ウベボード社は、固定費の削減や生産性向上を目指した収益改善対策、ニッチ製品を中心とした販売活動などに注力しましたが、サイディングボード事業の抜本的な損益改善の目途が立たない状況が続きました。

このような状況を踏まえ当社は、ウベボード社と今後の事業存続の可能性を慎重に検討した結果、本日、解散することを決議しました。

2. 解散する子会社の概要

(1)名称	ウベボード株式会社		
(2)所在地	山口県宇部市大字小串字沖の山 1988 番地の 1		
(3)代表者	代表取締役社長 森 幹雄		
(4)事業内容	ボード・波板・OAフロア・建装材製品の製造・販売及び施工		
(5)資本金	490 百万円		
(6)設立年月	昭和 25 年 7 月		
(7)大株主及び持株比率	宇部興産㈱100%		
(8)最近 3 年間の経営成績及び財政状態			(単位：百万円)
決算期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
純 資 産	▲2,590	▲2,929	▲3,516
総 資 産	7,676	7,499	7,099
1 株あたり純資産	—	—	—
売 上 高	6,085	5,787	5,853
営 業 利 益	▲278	▲246	▲477
経 常 利 益	▲342	▲299	▲552
当 期 純 利 益	▲386	▲339	▲587

3. 解散の日程（予定）

平成 27 年 3 月 31 日 解散日

4. 特別損失の内容

上記の解散により、平成 27 年 3 月期決算において、連結で 43 億円の特別損失を計上いたします。この特別損失には、清算に伴う諸費用、固定資産の減損損失のほか、今後発生が想定される残務操業損失の見込み額をすべて含んでおります。また、個別においても特別損失 40 億円を計上いたします。

5. 今後の見通し

上記特別損失を計上するものの、過年度に計上したウベボード社に対する会計上の手当てに関する税効果が計上可能となること及び通期予想において一定額の構造改善費用を織り込んでいたことなどにより、通期の連結当期純利益に与える影響は軽微です。

6. アスベスト訴訟について

現在、国やウベボード社を含む建材メーカー等を被告とするアスベスト訴訟が提起されております。ウベボード社は、本解散決議後も引き続いてアスベスト訴訟の当事者として対応を継続いたします。

7. 事業移管について

ウベボード社は平成 27 年 3 月 31 日をもって解散いたしますが、波板事業など、サイディングボード以外の採算性が見込まれる事業については、以下の新会社へ移管し、平成 27 年 4 月 1 日より新体制

で事業を行うこといたしました。

今後設立予定の新会社の概要については以下の通りです。

(1)名称	(仮称) 新トキワ興産株式会社
(2)本店所在地	静岡県富士市五貫島字浜添 704-65
(3)代表者	代表取締役社長 (未定)
(4)事業内容	波板・OAフロア・バスマット製品の製造・販売及び施工
(5)資本金	200 百万円 (予定)
(6)設立年月	平成 27 年 3 月 (予定)
(7)大株主及び持株比率	宇部興産(株)100%

以上